

北海道地域福祉学会ニュース NO.25

2005年11月11日発行 / 編集 北海道地域福祉学会事務局

羊蹄山の麓で研究会を開催

10月27日(木)に京極町社会福祉協議会主催(清水耕策事務局長・本学会理事)の地域福祉研究会が、京極町福祉センターにおいて開催されました。研究会内容は、杉岡会長より「分権化時代の福祉の課題」、大内理事より「福祉のまちづくりのめざすもの」、白戸副会長より「社協活動への期待」をテーマに講演が行われ、質問も数多く出るなど、充実した研究会となりました。研究会後、交流の場をかねて懇親会も開催され、多くの意見交換がされました。また、今後も京極町での研究会開催の要望を受け京極を後にしました。

今後、機会がありましたら全道各地へ出向きたいと考えておりますのでご要望をお待ちしております。



京極地域福祉研究会の様子

美幌でワークショップ開催

7月9日(土)～10日(日)にワークショップ(北星学園大学・美幌町民生委員児童委員協議会主催・北海道地域福祉学会共催)が、美幌町民会館・保健福祉総合センター「しゃきっとプラザ」で開催されました。

ワークショップ総合司会に杉岡直人北星学園大学教授(北海道地域福祉学会長)、基調講演を「福祉コミュニティづくりと民生委員児童委員活動」をテーマに忍博次北星学園大学名誉教授(北海道地域福祉学会顧問)が講演されました。

続いてのパネルディスカッションでは、児童福祉の課題について、林 浩康北星学園大学助教授、障がい者福祉の課題について、田中耕一郎北星学園大学助教授、高齢者福祉の課題について、大内高雄北星学園大学教授(北海道地域福祉学会理事)が、講演されました。その後、分科会ワークショップが行われ、1) 児童虐待防止の取り組み、2) 地域における子育て支援、3) 障がい者の自立生活支援、4) 地域における介護予防、5) 高齢者の権利擁護に分かれて、討議を行いました。民生委員児童委員をはじめ、福祉に関心のある方々が多数参加し、充実したワークショップとなりました。

～ 第1回定例研究会のお知らせ～

次の日程で定例研究会を開催いたします。詳しくは同封のご案内をご覧ください。

1. テーマ 「高齢者虐待に対応する地域の権利擁護体制をどう構築するか」
～ 高齢者虐待防止法の成立をふまえて～
2. と き 2005年12月12日(月) 18時30分～20時00分
3. と ころ 道民活動センター10階 1050研修室
札幌市中央区北2条西7丁目(かでの2・7内)
4. 講 師 石川 秀也氏 北海道医療大学教授・学会理事
大内 高雄氏 北星学園大学教授・学会理事

**次回全国大会は、長崎で
6/10～11に開催決定！**

日本地域福祉学会第20回大会が、以下の日程で開催されます。

2006年6月10日(土)

会場：アルカス SASEBO

長崎県佐世保市三浦町2-3

内容：基調講演・記念シンポジウム等

2006年6月11日(日)

会場：長崎国際大学

長崎県佐世保市ハウステンボス町
2825-7

内容：自由研究発表・地域優秀実践賞報告等

大会開催テーマ：「地域トータルケアと地域の福祉力 参加と協働、連携の展望」

本大会は、歴史ある日本地域福祉学会の第20回大会という節目にあたり、前回大会のサブテーマでもあった「ローカルガバナンスと住民自治」の討議と発表を踏まえつつ、そうした視点から地域福祉のさらなる新しい地平を切り拓く大会とするよう現在着実に準備が進められているようです。

11月14日～16日に第19回大会事務局員が、次期開催地に第19回大会で得たノウハウを含めた引継ぎに伺う予定となっております。全国大会の進捗状況については、改めて学会ニュース等でご紹介いたします。来年は、開催地が北から南へ一気に南下しますが、6月に札幌で開催しました第19回大会と同様、会員の皆様の参加をお願いいたします。

**平成18年度
北海道高齢者問題研究協会 調査研究事業（一般研究）募集のご案内**

財団法人北海道高齢者問題研究協会では高齢社会に関わる諸問題について長期的展望に立って総合的、実践的、学術的な調査研究を行い、その成果を公表し、道民の福祉の向上に寄与することを目的として調査研究事業を実施していますが、次年度の、一般研究が募集開始となりましたのでお知らせします。

募集概要は、次のとおりです。なお、北海道高齢者問題研究協会のホームページに詳しい募集要領、提出書類を掲載しています。

- ・一般研究事業 北海道における地域性、政策志向、福祉実践等に関わる諸問題
- ・応募期間
平成17年10月20日(木)～
平成17年12月20日(火)
(当日消印有効)
- ・応募資格 大学・学校、研究機関、社会福祉施設、病院等の職員、高齢社会及び高齢者問題に関心のある方
- ・提出先及び 財団法人
問い合わせ先 北海道高齢者問題研究協会
〒060-0042
札幌市中央区大通西6丁目
北海道医師会館5階

TEL 011-222-6727
FAX 011-222-6950
URL <http://www.koukenkyo.or.jp>

不登校で教えてくれたこと



「わが子が不登校で教えてくれたこと」新風舎

野村俊幸（著）定価 1300 円+税

ISBN4-7974-6935-8

8月6日に開催された研究大会講師の野村俊幸先生が、上記の本を出版されていますので、書評をご紹介します。

「本書はかつて不登校だった二人の娘との子育てと、地元函館・登校拒否と教育を考える親の会「アカシヤ会」とのかかわりなどを通して見えてきた体験をもとにまとめられたものである。

行動派と見た著者の本職は公務員。しかしその姿からは民間営業マンとも言えるネットワークの軽さと発言力をもって、様々な不登校関係者等との縁をつないできた。社会福祉行政にも長く勤務されてきた経験もある方で、社会福祉士や精神保健福祉士の国家資格にもチャレンジし、資格取得されてきた努力家としても評されるべき人物である。

こうした立派な父親の子どもがなぜ不登校になるのか、と一般の人たちは思うかもしれない。今でこそ不登校の子どもたちの代弁者として活動を展開する著者も、わが子が不登校になったときはそう簡単に受け入れられるものではなかった。本書でも触れられているとおり、不登校にとって大切な共感や受容、自己決定などとは遠い、対極な対応をしていたと自身の過去を振り返り戒めて回想している。著者自身が福祉を学んだ中で心を捉えた社会福祉援助技術論で馴染みのあるF.P.バイステックの「ケースワーク7原則」を引用し、不登校の子どもへの対応に社会福祉援助技術論の活用も大変意義有る方法であることを理解したのである。

わが子が不登校に陥ったとき、どれだけ早く自分の子を受け止めていくことができるかが大切であると言われてきた。著者は

そんな不登校の子どもをもつ親たちに対して、本書では随所に元気の素を与えている。ここでは紙幅の関係上すべてについて触れることはできないが、「不登校の子どもが、学校に行っている子どもと同じくらいエネルギーを使っていること」や「学校や勉強、進路にとらわれがちな傾向に対して、まずはじゅうぶんな休息が大切であること」「家庭がまず安心できる居場所となること」などは私たち大人がつい見落としてしまいがちな視点をささやかに提示してくれていると思う。

著者は最後に不登校という現象を通して、いまの社会や教育を改革していくことを述べる。「学校のバリアフリー」という考えもそのひとつということである。学校教師がすべてを抱え込む時代は終焉を告げるべきである。様々な人たちの参画。特に当事者主権といわれるごとく、不登校などの当事者や経験者の声を反映した取り組みが求められている。全体を通して読みやすい内容・構成になっている。多くの悩んでいる人たちの手に渡ることを期待する。今後の著者の活躍を願って筆者のつたない書評といたしたい。(田中 敦 「レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク」事務局代表)

北海道地域福祉研究の投稿を募集します!!

2005年度北海道地域福祉学会誌、「北海道地域福祉研究 第9巻」の投稿を募集します。各会員の皆様が、普段実践されています地域福祉活動を発表する絶好の機会のひとつでしょう。

ご投稿を希望される方は、2006年1月27日(金)まで事務局宛ご連絡ください。事務局より連絡いたします。投稿締切は、2006年2月24日(金)必着となっておりますので投稿規程をご一読の上ご投稿くださいますようお願いいたします。

内容につきましては、同封しております投稿規程をご覧ください。多数の応募をお待ちしております。

事務局よりお知らせ

資料を販売しています

・第19回大会要旨集



第19回大会要旨集の残部が、まだ若干残っております。入手ご希望の方は、事務局までお知らせください。

頒布価格 2,000円(送料込)

・北海道地域福祉研究



地域福祉研究第8巻は、8月に会員の皆様にお送りしております。また、若干残部もございますので、入手ご希望の方は、

事務局までお知らせください。

頒布価格 1,000円(送料込)

学会ホームページもあわせてご覧ください

<http://hokkaido-care.com>

ホームページに関するご意見・要望等がございましたら、お気軽に学会事務局までお知らせください。

住所変更について

会員の方で、所属先や自宅の住所・電話番号の変更、学会ニュースなどの送付先に変更がありましたら、ご面倒でも事務局までご連絡ください。またお知り合いの方で入会希望の方がいらっしゃいましたら、随時受付けておりますので、お知らせください。

掲載記事について

学会ニュースに掲載する記事を随時募集しています。また、会員の方で図書・報告書などまとめられた方がおられましたら、ニュースにも掲載いたしますので、お知らせください。

その他、北海道地域福祉学会活動についてご意見や定例研究会のテーマ・報告者等ご希望がございましたらお聞かせください。

学会費の納入のお願いについて

今回、学会ニュースと共に本年度の会費請求書も同封させて頂いております。3年以上の学会費未納入者につきましては、退会の手続きをさせていただく場合もございますので、今一度、学会費納入状況をご確認くださいますようお願いいたします。

あとがき

先日、札幌も初雪が降りました。例年より2週間ばかり遅い初雪だそうです。これから日に日に気温が下がってまいります、会員の皆様も健康にご留意ください。

～北海道地域福祉学会事務局～

北海道社会福祉協議会 総務部 企画情報課(担当:上田)

〒060 0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目 北海道社会福祉総合センター内

tel (011)241 3976 fax (011)271-1977

E-mail d-gakkai@dosyakyo.or.jp